

ぐんまの 民俗芸能 民立女大in 獅子舞 Vol.7

出演
月田近戸神社獅子舞保存会

レクチャー「獅子三四、舞い踊る―受け継がれていく群馬の獅子舞」(約40分)

高崎経済大学地域政策学部准教授
(群馬県立女子大学非常勤講師) 鈴木耕太郎

公演 月田近戸神社の獅子舞「説明及び実演鑑賞」(約60分)

2026年 13:00開演(12:30開場)

11月28日土

群馬県立女子大学 講堂

GUNMA PREFECTURAL
WOMEN'S UNIVERSITY
FOLK PERFORMING ARTS
OF GUNMA

申
込
・
問
合
せ

受付期間:11月27日(金)17:00まで

申込方法:電 話または申込フォーム TEL 027-243-7200

(8:30~17:00 日・月・祝・月祝の場合は翌火曜を除く)

公益財団法人群馬県教育文化事業団

※当日お席に余裕がある場合は予約なしでもご観覧いただけます。

※14:30~15:00頃終演予定ですが、お時間は前後する場合がございますのであらかじめご了承ください。



申込フォーム



事業団WEBサイト

【主催】群馬県立女子大学、群馬県、(公財)群馬県教育文化事業団

【協力】NPO法人ぐんま郷土芸能助っ人塾

【後援】群馬県教育委員会、前橋市、前橋市教育委員会、上毛新聞社、群馬テレビ株式会社、FM GUNMA、第50回県民芸術祭運営委員会

■ 月田近戸神社の獅子舞 群馬県指定重要無形民俗文化財



前橋市粕川町月田に伝わるこの獅子舞は、『近戸神社由緒記』に「永保5（1433）年に奉納された」という記録があり、室町時代から約600年間にわたり受け継がれてきた歴史ある伝統芸能です。

関東地方に多くみられる一人立ち三頭獅子舞で、三人が一组となり、それぞれに獅子頭をつけ踊ります。「月田のささら」とも呼ばれ、毎年8月の最終日曜日に行われる近戸神社の例大祭で天下泰平と五穀豊穡を願って奉納されます。

流派は天下一日挟流で、獅子舞を奉納する獅子連は、獅子頭を被り踊る少年の「獅子っ子」、篠笛を吹く青年の「笛掛り」、獅子舞と笛の間で歌う壮年の「歌掛り」で構成されています。

昭和36(1961)年に粕川村の無形文化財に指定され、平成14(2002)年3月26日には群馬県重要無形民俗文化財に指定されました。

■ ACCESS

群馬県立女子大学

佐波郡玉村町上之手1395-1



県立女子大
WEBサイト



※駐車場は台数に限りがあります。予めご了承ください。

守りたい・伝えたい・育てたい群馬の伝統文化

ぐんま地域文化マップ

県内の民俗芸能・民俗行事を検索



地域文化マップ



文化マップX



月田近戸神社の獅子舞

公演情報

県内大学連携伝統文化の魅力発信・啓発事業
共愛学園前橋国際大学公開授業「人間を考える」
～ぐんまの郷土芸能人形浄瑠璃～

日時：2026年11月26日（木） 16:00～17:30

会場：共愛学園前橋国際大学 5号館

講師：津久田人形操作伝承委員会櫻座

申込・問合せ：（公財）群馬県教育文化事業団

TEL 027-243-7200